

出張

乳がん講座のお知らせ

日本では乳がんが増加しており、生涯に乳がんを患う日本人女性は、現在9人に1人とされています。

乳がんは30代から増加しはじめ、40～50歳代にピークを迎えます。仕事・子育て・介護など女性として一番忙しい時期にかかりやすい病気ですが、早期に発見し適切な治療を受ければより高い確率で治癒します。そのためには定期的な検診が大切です。

砂川市立病院では乳がん検診の推進を行うとともに、病気になっても変わらない生活を送ることを目標に乳がん治療を行い、働く意欲・能力のある方が、安心して働き続けられるよう、治療と職業生活の両立支援への理解を促す活動にも取り組んでいます。

あなたの事業所でも乳がん検診と両立支援について考えてみませんか？乳腺外科専門医が訪問してお話しいたします！

対象者：中空知の企業

女性を中心とした労働者、事業者など

男性、少人数でも可

講師：砂川市立病院 乳腺外科部長 細田充主

実施日：月～木曜日の17：30～ 金曜日の13：00～

料金：無料

砂川市立病院 がん相談支援センター

電話 0125-54-2131 FAX 0125-54-2156